

令和7年の主な出来事・登別消防のあゆみ

1月 7日	令和7年登別市消防出初式（登別市民会館）
2月 1日	令和6年度登別市総合防災訓練実施。（登別市総合体育館） 厳冬期を想定した訓練として実施し、消防団員13名が訓練参加する。
3月28日	平成30年より建設に向け取り組みを進めてきた消防本部・消防署と鷺別支署を統合した登別市消防庁舎の仮運用を開始 鷺別支署庁舎は引き続き消防団鷺別分団の分団施設として活用を開始する。
3月30日	登別市消防庁舎 開庁式
4月 1日	登別市消防庁舎 供用開始
4月20日～ 30日	春の火災予防運動に伴う広報・職団員合同訓練・街頭啓発を実施。
6月 1日	登別市消防団決起会を登別市消防庁舎会議室で実施。
7月 1日	消防情報ラジオ番組「ファイアでっぴ登別」がFMびゅう（コミュニティFM84.2MHz）で放送開始。
7月 9日	神奈川県海老名市消防本部より消防ポンプ自動車1台が寄贈。7月28日登別分団へ配備される。
7月30日	ロシア・カムチャツカ半島付近でマグニチュード8.8の地震が発生。 登別市に津波警報が発令され、登別市消防庁舎・大規模災害エリアに多くの一時避難者が殺到する。
8月 6日	神奈川県海老名市消防本部より消防ポンプ自動車（平成13年式）が寄贈されたことにより、登別分団車（総務省 消防庁貸与ワゴン型消防車両）を女性分団に新に配備し、寄贈された消防ポンプ車を登別分団に配備したことから 全ての消防分団（7分団）に消防車を配備した。
9月 6日	政府主催DMAT訓練を登別市消防庁舎と製鉄記念室蘭病院の2会場で開催。 登別市から職員13名、消防団員7名が参加する。
9月21日	登別市消防訓練大会（登別市消防庁舎・大規模災害エリア）
10月 6日	2025消防・救急フェスティバル開催（イオン登別店、登別市消防庁舎） 登別市消防庁舎を初の第2会場とし、庁舎見学、消防車両やドローンの展示、訓練棟でのスプリンクラー設備体験を行う。
10月9～11日	令和7年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練（山形県最上地区）登別消防から救急隊1隊3名が参加する。
10月14日	北海道消防防災ヘリコプターとの連携訓練を実施。登別市消防庁舎ヘリコプター離着陸場を使用した初の訓練を開催。
10月15日～ 10月31日	秋の火災予防運動に伴う広報・社会福祉施設への立入検査・職団員合同訓練・街頭啓発を実施。
10月20日	令和5年3月に策定された「西胆振地域3消防本部消防通信指令事務共同運用連携・協力実施計画書」に基づき、専門的 知識の共有、相互応援体制の強化を目的として室蘭市消防本部、西胆振行政事務組合消防本部との相互応援合同訓練を 登別市消防庁舎・大規模災害エリアにて実施する。
11月25日	西胆振圏3消防本部による消防通信指令業務共同運用「西いぶり消防指令センター」の仮運用が開始。 登別市内の119番通報は「西いぶり消防指令センター」へと集約され、広域的な災害対応の強化、消防サービスの 高度化及び財政負担の軽減化が期待される。
12月 8日	元登別分団長 高橋 茂樹氏 叙勲瑞宝単光章を授与される。
12月25日	令和7年度登別市消防団年末特別警戒出陣式

歴代 消防長・署長・消防団長

	消防長		消防署長		消防団長	
初代	宮武 忠兵衛	S24.2.1 ~ S26.10.11	堅田 久次郎	S40.4.1 ~ S41.12.16	古山 安澄	S14.4.1 ~ S19.7.20
第2代	高田 忠雄	S26.10.12 ~ S30.4.23	小野寺 勇	S41.12.17 ~ S44.9.30	前川 善次郎	S19.8.1 ~ S20.9.9
第3代	井上 彦綱	S30.7.24 ~ S31.10.31	片岡 義市	S44.10.1 ~ S45.6.30	宮武 忠兵衛	S20.9.10 ~ S26.10.10
第4代	堅田 久次郎	S38.10.1 ~ S41.12.16	川本 幸雄	S45.7.1 ~ S48.11.30	堅田 久次郎	S26.10.12 ~ S40.3.31
第5代	小野寺 勇	S41.12.17 ~ S45.6.30	小西 直輔	S48.12.1 ~ S55.3.31	秋吉 勇雄	S40.4.1 ~ S48.8.18
第6代	片岡 義市	S45.7.1 ~ S48.10.10	中田 幹雄	S55.4.1 ~ H1.3.31	寺田 虎蔵	S48.9.30 ~ S55.9.30
第7代	大笹 繁	S48.10.11 ~ S50.7.20	内山 研二	H1.4.1 ~ H10.3.31	鹿野 善雄	S55.10.1 ~ S63.9.30
第8代	後藤 四郎	S50.7.21 ~ S56.9.30	石谷 弘二	H10.4.1 ~ H13.3.31	井上 正光	S63.10.1 ~ H3.3.31
第9代	富山 永治	S56.10.1 ~ S60.9.30	今田 忠夫	H13.4.1 ~ H19.3.31	小林 富男	H3.4.1 ~ H6.1.31
第10代	大西 直市	S60.10.1 ~ S62.4.30	佐藤 平治	H19.4.1 ~ H21.3.31	阿久津 一郎	H6.2.1 ~ H7.4.30
第11代	工藤 英二	S62.5.1 ~ S62.7.31	門澤 亮一	H21.4.1 ~ H23.3.31	濱田 昭三	H7.5.1 ~ H14.6.30
第12代	宮本 秀雄	S62.8.1 ~ H1.3.31	吉田 雅宣	H23.4.1 ~ H24.3.31	和田 正二郎	H14.7.1 ~ H16.9.30
第13代	富樫 利一	H1.4.1 ~ H2.12.31	泉 千代喜	H24.4.1 ~ H26.3.31	成田 幸久	H16.10.1 ~ H26.9.30
第14代	菊地 衛	H3.1.16 ~ H3.3.31	佐竹 広幸	H26.4.1 ~ H31.3.31	深坂 敦	H26.10.1 ~ H28.9.30
第15代	上原 登志雄	H3.4.1 ~ H3.10.14	三好 一也	H31.4.1 ~ R2.9.30	川西 悟	H28.10.1 ~ R2.9.30
第16代	菊地 衛	H3.10.15 ~ H4.9.30	中村 幸宏	R2.10.1 ~ R3.3.31	野呂力之丈	R2.10.1 ~
第17代	前田 仁	H4.10.1 ~ H7.3.31	水戸部 将年	R3.4.1 ~ R5.3.31	※初代、2代及び3代 昭和22年7月27日まで警防団長	
第18代	石田 信	H7.4.1 ~ H10.3.31	土橋 正雄	R5.4.1 ~		
第19代	内山 研二	H10.4.1 ~ H13.3.31				
第20代	石谷 弘二	H13.4.1 ~ H19.3.31				
第21代	今田 忠夫	H19.4.1 ~ H20.3.31				
第22代	宇野 廣	H20.4.1 ~ H21.3.31				
第23代	佐藤 平治	H21.4.1 ~ H23.3.31				
第24代	門澤 亮一	H23.4.1 ~ H24.3.31				
第25代	吉田 雅宣	H24.4.1 ~ H26.3.31				
第26代	泉 千代喜	H26.4.1 ~ R2.9.30				
第27代	三好 一也	R2.10.1 ~ R6.3.31				
第28代	沼田 久人	R6.4.1 ~				